

【GIGA×指導の工夫・改善】 AIドリルを活用した効果的な学習時間の工夫

<考察>

○教師側は、個人がどの問題に取り組み、どのような問題を間違えているか確認することができる。それを活用し、担任・教科担任は「まなびタイム」に向けてどの問題をするのが適切かアドバイスをすることにより、基礎・基本の学習内容の定着を行うことできた。

自分で課題の設定をし、学習する時間
「まなびタイム」の実施

○毎週水曜日、10分間AIドリルを活用した学習時間を設けている。

○行う内容は日頃の学習内容または教科担当の先生からのアドバイスにより、自分で課題を決定し、取り組む。